

福島県南相馬市・浪江町における検証実験概要

郵便局間における無人航空機を活用した荷物配送(ドローン物流)に向けた実験を実施。

○実施日：平成30年11月5日(月)～6日(火)

○実施場所：福島県南相馬市 小高郵便局 ～ 双葉郡浪江町 浪江郵便局

○実施主体：郵便事業配送効率化協議会(代表事業者：(株)自律制御システム研究所)



小高郵便局



浪江郵便局

◆検証実験内容

日本郵便(株)の小高郵便局から約9km(飛行時間約15分)の距離にある浪江郵便局まで、現状自動車で実施している荷物等の配送をドローンで実施。 ※計3回実施

【検証実験シナリオ】

小高郵便局から、業務用書類やパンフレットを模擬した荷物を浪江郵便局に配送。

※国土交通省が9月に改正した「無人航空機の飛行に関する許可・承認の審査要領」に基づき、我が国で初めて10月26日に補助者を配置せずにドローンを目視外飛行させる承認を得て、実施。

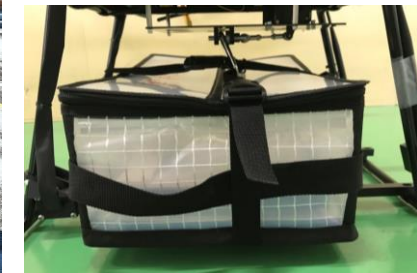


使用機体：ACSL-PF1(日本郵便仕様)



【機体仕様】

機体重量：6.9kg
最大積載重量：2.2kg
最高速度：72km/h
最大飛行距離：10km
最大飛行時間：17分



◆主な検証項目(現状の自動車配送とドローンで代替した場合を比較)

- ① CO₂排出量削減効果
- ② 費用対効果(イニシャルコスト、ランニングコスト)
- ③ 今後の課題(市街地飛行に当たっての墜落時の対人リスク) 等